
2019年 10月9日

各 位

株式会社 三十三総研

第47回「経営者アンケート」調査結果について

三十三フィナンシャルグループのシンクタンクであります 株式会社三十三総研（代表取締役社長 山本 博也）では、このたび三重銀行のお取引先企業で構成する三重銀経営者クラブの会員および第三銀行の事業所モニター先を対象とした経営者アンケートを実施し、調査結果を取りまとめましたのでご報告申し上げます。

- 経営者アンケート調査の概要 -

1. 調査対象

三重銀経営者クラブ会員で、資本金1億円以下の三重県下法人企業1,078先
第三銀行事業所モニター先（資本金1億円以下の三重県下法人および個人事業者）708先
あわせて、1,786先

2. 調査方法

郵送によるアンケート調査

3. 調査時期

2019年8月中旬～9月中旬

4. 回収状況

配布数 1,786票
回収数 743票（回収率 41.6%）

5. 調査結果

別添資料

経営者アンケートは、年2回（3月・9月）実施しております。

なお、本件に関するお問い合わせは、下記担当者までお願い致します。

株式会社三十三総研 調査部（059-354-7102）

担当 中田 丈仁

以上

第47回経営者アンケート調査結果<概要版>

企業の景況感は大きく悪化

【今回のポイント】

県内景気はD.I.値が3半期連続で悪化。(p3)

2019年度上期(2019年4月～9月)の県内景気は、D.I.値が21.4と、前期(+2.7)から悪化し、4半期ぶりのマイナスとなった。来期(2019年10月～2020年3月)は27.6と、マイナス幅が拡大する見込みとなっており、経営者の景況感悪化する見通しである。

【総括】

景況感を示すD.I.値は3半期連続で悪化し、4半期ぶりのマイナスとなった。先行きは、マイナス幅が拡大する見込みとなっており、経営者の景況感悪化する見通しである。売上高のD.I.値は、製造業、建設業、非製造業ともに悪化した。利益状況のD.I.値は、製造業、建設業、非製造業ともに悪化した。また、設備投資を「実施した」企業の割合が4半期連続で増加した一方、雇用状況を「不足」とみる企業の割合が2半期ぶりに減少した。

【項目別】

県内景気 ... D.I.値は3半期連続で悪化し、4半期ぶりのマイナスとなった。先行きについて、マイナス幅が拡大する見込みとなっており、経営者の景況感悪化する見通しである。(p3)

業界景気 ... 製造業のD.I.値は2半期連続で悪化し、5半期ぶりのマイナスとなった。また、建設業は2半期ぶりにマイナスに転化した。非製造業は3半期連続でマイナスとなった。先行きについては、製造業、建設業、非製造業ともに悪化が見込まれる。(p4～7)

自社の業況 ... 製造業は、売上高、利益状況ともD.I.値が悪化した。先行きはどちらも悪化する見込みである。建設業は、売上高、利益状況ともD.I.値が悪化した。先行きは、売上高は改善するものの、利益状況は悪化する見込みである。非製造業は、売上高、利益状況ともD.I.値が悪化したものの、先行きは売上高、利益状況ともに改善する見込みである。(p8～15)

経営判断 ... 設備投資の実施状況を見ると、「実施した」企業の割合は4半期連続で増加した。雇用状況は、「不足」とみる企業の割合が2半期ぶりに減少した。(p16・17)

2019年度下期の展望 ... 「プラス要因が強い」とみている企業の割合が減少した一方、「マイナス要因が強い」とみている企業の割合が増加し、企業の先行きに対する不安感が強まった。(p18・19)

特別調査～時間外労働(残業時間)の短縮への取組について～

...働き方改革における時間外労働(残業時間)の短縮に向けた取組を「既の実施した」または「今後実施する予定」と回答した割合は79.2%となった。残業時間短縮のための効果的な取組は、「業務フローの見直し・改善」や「従業員の多能化・兼任化」と回答した企業の割合が高く、いずれも4割を超えた。残業時間短縮の影響については、「業務効率」「人材確保」「従業員のモチベーション」でプラスの影響が高く、「売上高」「生産性」「自社の競争力」でマイナスの影響が高くなった。(p20～22)

【調査の概要】

1. 調査対象

三重銀経営者クラブ会員で、資本金1億円以下の三重県下法人企業1,078先および、第三銀行事業所モニター先(資本金1億円以下の三重県下法人および個人事業者)708先の合わせて1,786先

2. 調査方法

郵送によるアンケート調査

3. 調査時期

2019年8月中旬～9月中旬

4. 回答状況

配布数	1,786票	(前回	1,081票)
回収数	743票	(前回	404票)
回収率	41.6%	(前回	37.4%)

なお、詳細な内容につきましては、調査結果冊子をご参照下さい。